

事業所名

Lino

支援プログラム（参考様式）

作成日

2025 年

3

月

15

日

法人（事業所）理念		障がいがある子どもたちとその保護者にとって必要とされる場所とは、どんな所でしょうか？ただ見てくれるだけではなく、社会とのつながりや児童同士のつながりが生み出される場所になれるように。私たちはそんな場所を目指して、「はなまる」を作ることになりました。子ども達が安心して遊び、成長してほしい。「はなまる」は、そう願う保護者にとっての止まり木となるような存在を目指しています。											
支援方針		・あそびの中に学びがいっぱい。 ・発達の土台を整え自立を目指します。											
営業時間		10	時	00	分	から	19	時	00	分	まで	送迎実施の有無	あり
		支 援 内 容											
本人支援	健康・生活	・トイレトレーニングや衣服の着脱、靴の履き方等の身の回りの日常動作の自立のトレーニングを行います。 ・月に数回、キッチンでおやつやランチクッキング（食育）を行います。											
	運動・感覚	・サーキット運動やリトミック（感覚統合）、ビジョントレーニング、製作やあそびを通してお箸やハサミの練習を行います。 ・リトミックでは、さくらさくらんぼを取り入れ音楽に合わせて身体を動かす楽しさを伝えていきます。											
	認知・行動	・就学に向けて認知（数、ひらがな、時間）の理解をサポートします。 ・月に1度行う外出支援で外への広がる適切な行動を伝えていきます。											
	言語 コミュニケーション	・ごっこあそびやままごとを通して語彙を増やしたり、コミュニケーション方法を伝えていきます。 ・気持ちや表情カードを使い相手の気持ちや表情の読み取りの訓練を行います。											
	人間関係 社会性	SST（ソーシャルスキルトレーニング）を通して、集団生活やコミュニケーションでの困りごとに対してアプローチしていきます。											
家族支援		・発達に関する相談、助言 ・家族の就業時間中の預かり支援 ・連絡帳、LINE、送迎時の申し送りや支援中の様子を撮影し家族様にお送りする。 ・保護者会や保護者会などの実施							移行支援		・本人やご家族様への相談援助 ・本人の進級に向け、学校生活についてお話を聞く機会を設ける		
地域支援・地域連携		・幼稚園、保育園、学校との連携 ・相談支援事業所、保育所等訪問支援事業所との連携 ・鶴見区自立支援協議会（こども部会）への参加							職員の質の向上		社内：初任者OFF-JT/OJT 人権擁護基礎研修 対人援助研修 専門職研修 運営管理責任者（リーダー）会議 社外：強度行動障害支援者養成研修（基礎・実践） エルムおおさか主催研修		
主な行事等		・クッキング（食育・実施）・買い物支援・外出支援（海遊館、ハグミュージアム、大阪城など）・運動イベント・実験あそび・季節のイベント（ハロウィンパーティー、夏祭りなど）・映画鑑賞・プール											